

28 全国高 P 連第 137 号
平成 28 年 7 月 29 日

各高等学校 PTA 会長殿

一般社団法人全国高等学校 PTA 連合会
会長 佐野元彦
(公印省略)

平成 28 年熊本地震に係る義援金活動について

(お礼とご報告)

時下 貴 PTA におかれましては益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

また平素より本会の活動にご理解とご協力を賜り、深く感謝申し上げます。

さて、皆様にご協力いただきました平成 28 年熊本地震の義援金につきましては、全国の PTA から多くの善意が寄せられ、7 月現在総額 26,717,754 円に達しました。ついては、去る 6 月 26 日に開催された全国高 P 連定時総会において、2,600 万円を九州地区 PTA 連合会（代表・川部幸博熊本県連合会会長）に第 1 次配分として寄託致しました。

これまで募金活動の推進にあたり、PTA 会員ほか多くの方々への呼びかけやとりまとめなどにご尽力いただきまして誠にありがとうございました。心より御礼を申し上げます。

熊本地震の発生から 3 か月が経過しましたが、被災地はまだ余震も収まらず集中豪雨も重なり予断を許さない状況です。

定時総会において、川部熊本県連会長より「熊本県公立高校 63 校のうち 43 校が被災した。特に熊本市内の高校は床が傾く、天井落下など甚大な被害を受けた。高校総体熊本大会開会式の中止、総合文化祭のほとんどが中止等、高校生たちは大変残念な思いをした。しかしこのような状況の中でも生徒は夢に向かって学びを進めている。頂いた義援金は被災生徒の心のケア、道が分断された阿蘇地域の高校生の通学支援等、有効に使わせていただきたい」との報告をいただきました。

ついては、本会として義援金を募る活動のみならず、その他の支援策についても今後も取り組んで参ります。この趣旨にご賛同いただき、引続きご協力下さいますようお願い申し上げます。